



「見たり、聞いたり、探ったり」No.247

通算 No.399

青 木 行 雄

時代をみつめて

安倍晋三首相 辞任 (2020年8月28日辞任表明)

2020年(令和2年)8月29日(土曜日)各紙朝刊に大きな見出しで、辞任表明がのった。(号外も出た)
28日夕方、首相官邸で記者会見し、持病の潰瘍性大腸炎が再発したことを理由に辞任する意向を表明した。

「国民の負託に自信をもって応えられる状態でなくなった以上、総理大臣の地位にあり続けるべきではない」と話したという。

自民党は後継を決める総裁選の手続きに入り、9月中に臨時国会を開いて新首相が選出される、それまでの間は安倍首相が引き続き職務に当たることになる。

それでは、首相辞任会見の要旨をまとめて詳しく記してみた。

冒頭の発言から、

「13年前、私の持病である潰瘍性大腸炎が悪化をし、わずか1年で突然、総理の職を辞することとなり、国民の皆さまには大変なご迷惑をかけた。幸い新しい薬が効いて体調は万全となり、国民から支持をいただき、再び総理大臣の重責を担うこととなった。この8年近くの間、しっかりと持病をコントロールしながら、何ら支障なく総理大臣の仕事に毎日、日々、全力投球することができた。

しかし、本年6月の定期検診で再発の兆候が見られると指摘を受けた。その後も、薬を使いながら全力で職務に当たってきたが、先月中頃から体調に異変が生じ、体力をかなり消耗する状況となった。

8月の上旬には潰瘍性大腸炎の再発が確認された。今後の治療として現在の薬に加え、さらに新しい薬の投与を行うこととした。

今週初めの再検診において、投薬の効果があるということは確認されたものの、継続的な処方が必要であり、予断は許さない。



辞任表明する安倍晋三首相

政治において、最も重要なことは結果を出すことだ。私は、この7年8ヵ月、結果を出すために全身全霊を傾けてきた。

病気と治療を抱え、体力が万全でないという苦痛の中、大切な政治判断を誤ること、結果を出せないことがあってはならない。国民の負託に自信をもって応えられる状態でなくなった以上、総理大臣の地位にあり続けるべきではないと判断した。

総理大臣の職を辞することとする。

現下の最大の課題であるコロナ対応に障害が生じるようなことはできる限り避けなければならない。この1ヵ月程度、その一心だった。悩みに悩んだが、7月以降の感染拡大が減少傾向へと転じたこと、冬を見据えて実施すべき対応策を取りまとめることができたことから、新体制に移行するのであれば、このタイミングしかないと判断した。

この7年8ヵ月、さまざまな課題にチャレンジしてきた。残された課題も残念ながら多々あるが、同時に、さまざまな課題に挑戦する中で達成でき

たこと、実現できたこともある。全ては国政選挙のたびに力強い信任を与えて下さった、背中を押していただいた国民のおかげだ。そうしたご支援をいただいたにもかかわらず、任期をあと1年残し、さまざまな政策が実現途上にある中、コロナ禍の中、職を辞することとなったことについて、国民に心より、心より、お詫びを申し上げる。

拉致問題をこの手で解決できなかったことは痛恨の極みだ。ロシアとの平和条約、憲法改正。志半ばで職を去ることは断腸の思いだ。しかし、いずれも、自民党として国民に約束をした政策であり、新たな強力な体制のもと実現に向けて進んでいくものと確信している。

もとより、次の総理が任命されるまでの間、最後までしっかりとその責任を果たしていく。治療によって何とか体調を万全とし、新体制を一議員として支えてまいりたい。

国民の皆様、8年近くにわたり、本当にありがとうございました。」

それでは7年8ヵ月、貫いた安倍政権、首相在任日最高の日数を誇る安倍晋三氏の足取りをおってみたい。



新型コロナウイルスの状況を説明する安倍晋三首相

第2次安倍政権発足後の主な出来事

2012年(平成24年)12月	第2次安倍内閣が発足、 自民党幹事長に石破茂氏	
13年(25年)3月	日銀総裁に黒田東彦氏	
〃 〃 〃 7月	参院選で与党が勝利、 衆参のねじれ解消	
〃 〃 〃 9月	20年の東京五輪開催が 決定	
〃 〃 〃 12月	国家安全保障会議(NSC) を設置、安倍首相が靖国 神社参拝(小泉首相以来、 7年ぶり)	
14年(26年)1月	NSCの事務局、発足	2012年12月第2次内閣発足時の写真
〃 〃 〃 4月	消費税5%から8%に引上げ	
〃 〃 〃 5月	中央省庁の幹部人事を一元管理する「内閣人事局」発足	
〃 〃 〃 7月	集団的自衛権の行使を認める憲法解釈変更を閣議決定	
〃 〃 〃 9月	内閣改造で女性5人入閣 党幹事長に谷垣禎一氏	
〃 〃 〃 11月	消費税増税の1年半延期と衆院解散を表明	
〃 〃 〃 12月	衆院選で与党勝利、定数の3分の2を超える。第3次安倍内閣が発足	
15年(27年)4月	日本の首相として初めて米議会上下両院合同会議で演説	
〃 〃 〃 8月	戦後70年の首相談話を発表	
〃 〃 〃 9月	党総裁選で安倍首相が無投票再選 安全保障関連法が成立	
〃 〃 〃 12月	従軍慰安婦問題で日韓合意	
16年(28年)5月	主要7ヵ国首脳会議(G7)が伊勢志摩(三重県)で開催 オバマ米大統領が広島訪問	
〃 〃 〃 6月	消費税増税を2年半再延期を表明	
〃 〃 〃 7月	参院選で与党勝利(過半数を獲得)	
〃 〃 〃 8月	内閣改造、党幹事長に二階氏	
〃 〃 〃 8月	天皇陛下、生前退位の意向を示唆する「お言葉」表明	
〃 〃 〃 11月	米大統領選でトランプ氏勝利	
〃 〃 〃 12月	安倍首相が米ハワイの真珠湾訪問	
17年(29年)2月	大阪豊中国有地「森友問題」発覚	
〃 〃 〃 9月	消費税増税の用途変更を掲げ、衆院解散	
〃 〃 〃 10月	衆院選で与党勝利(定数の3分の2を維持)	

〳	〳	〳	11月	第4次安倍内閣が発足
〳	〳	〳	12月	天皇の「19年4月末」退位閣議決定
18年(〳30年)	3月			米国を除く11か国が新協定「TPP11」に署名
〳	〳	〳	6月	森友問題で財務省が文書改ざんの調査報告書
〳	〳	〳	9月	首相、党総裁選で石破茂氏破り連続3選
〳	〳	〳	10月	安倍首相、中国公式訪問
19年(〳31年)	4月			天皇陛下退位 問題の「桜を見る会」を開く
19年(令和元年)	5月			皇太子が新天皇に即位 「令和」に改元する アメリカ・トランプ大統領来日。国技館・大相撲観戦
〳	〳	〳	6月	20か国、地域首脳会議 (G20大阪サミット)
〳	〳	〳	7月	参院選で与党勝利 韓国への輸出規制強化策発動
〳	〳	〳	10月	消費税8%から10%に引き上げ 飯食品等軽減税率を導入する
〳	〳	〳	11月	安倍首相の通算在任日数歴代最長に
20年(令和2年)	1月			新型コロナウイルス、中国武漢より拡大、国内に確認
〳	〳	〳	2月	首相、感染防止の為、全国小中学校などに一斉休校要請
〳	〳	〳	3月	東京五輪・パラリンピックの1年の延期を決定
〳	〳	〳	4月	首相、国民全体への布マスク配付を表明 新型コロナ対応の特別



2019年問題になった「桜を見る会」の会場風景



2019年5月26日大相撲を観戦する、安倍首相とトランプ大統領



2019年5月26日、両国国技館、千秋楽で賞状を渡す安倍晋三首相

措置法に基づく緊急事態宣言を発令

〳	〳	〳	6月	「イージス・アショア」の計画を撤回
〳	〳	〳	8月	安倍首相の連続在職日数が2,798日を超え、憲政史上最長に 8月28日持病の再発を理由に辞任を表明した
〳	〳	〳	9月	菅内閣発足



2019年7月国政選挙で6連勝した時の写真（『日経新聞』より）

※首相在任（長）日数ランキング

通 算

		日数	歴代内閣 (No)
1 位	安倍晋三 (平成) (令和)	3,187 日	第90代、96代、97代、98代
2 位	桂 太郎 (明治) (大正)	2,886 日	第11代、13代、15代
3 位	佐藤栄作 (昭和)	2,798 日	第61代、62代、63代
4 位	伊藤博文 (明治)	2,720 日	第1代、5代、7代、10代
5 位	吉田 茂 (昭和)	2,616 日	第45代、48代、49代、50代、51代

連 続

	名前	日数	歴代
1 位	安倍晋三 (平成) (令和)	2,821 日	第90代、96代、97代、98代
2 位	佐藤栄作 (昭和)	2,798 日	第61代、62代、63代
3 位	吉田 茂 (昭和)	2,248 日	第45代、48代、49代、50代、51代
4 位	小泉純一郎 (平成)	1,980 日	第87代、88代、89代
5 位	中曽根康弘 (昭和)	1,806 日	第71代、72代、73代

※首相在任（短）日数ランキング

	名前	日数	歴代
1 位	東久邇宮稔彦王	54 日 (昭和)	第43代 昭和20年 8 月～
2 位	羽田 孜	64 日 (平成)	第80代 平成 6 年 4 月～
3 位	石橋湛山	65 日 (昭和)	第55代 昭和31年12月～
4 位	宇野宗佑	69 日 (平成)	第75代 平成元年 6 月～
5 位	林銑十郎	123 日 (昭和)	第33代 昭和12年 2 月～

残念ながら、安倍首相も持病を理由に辞任することになった。それでは戦後、病気を理由に首相の座を退いた総理は何人いたか調べて見ると、安倍氏を入れて5人いた。

※ 1956年(昭和31年)12月、自民党総裁選で岸信介氏らを破って当選した「石橋湛山首相」、就任間もない翌年、1957年の1月、気管支肺炎と診断され、自宅療養に入った。その20日余り後に辞意表明した。「(国会の)予算審議に1日も出席できないことが明らかになった以上は、首相としての進退を決すべきだと考えた」と述べ、2月23日内閣を総辞職している。なんと2ヶ月あまり、65日の革命首相であった。後継には安倍首相の祖父・岸氏が就任した。

※「池田勇人首相」は1964年(昭和39年)7月の総裁選で3選を果たした約2ヶ月後に入院、当初、「前がん症状」と発表され、入院しながら公務を続けたが、東京五輪閉幕翌日の同年10月25日に退陣を表明した。後継の党総裁に「佐藤栄作」氏を指名して内閣総辞職する。その後がんで死亡した。

※「大平正芳首相」は1980年(昭和55年)5月、衆参同日選挙中に疲れを訴えて入院し、狭心症と診断され、入院半月後に死去された。亡くなる前日に臨時代理に指名した伊東正義官房長官が代理に就任し、内閣総辞職した。

選挙演説中台の上でたおれ、救急車で運ばれたニュースは号外も出て大変であった。

※「小渕恵三首相」、2000年(平成12年)4月、首相官邸で小沢一郎・自由党党首らと連立解消をめぐる協議に臨んだ後、体調を崩して入院、入院翌日に青木幹雄官房長官が首相臨時代理に就任した。小渕氏は脳梗塞で昏睡状態となり、入院から43日目に死去した。後継の首相には森喜朗・自民党幹事長が就任したものの、政権幹部ら「5人組」が密室で主導したとされる選出経緯が、非難を浴びた。そんな事が原因かはわからないが、短命の首相、3ヶ月あまりの91日間であった。



首相交代でニュースに出た安倍首相



安倍首相の後継に菅氏にきまり祝手を上げる3氏



菅氏の当選を祝福し、花束を送る安倍晋三氏

安倍晋三首相は理念先行の姿勢を反省し、2012年(平成24年)12月の第2次政権発足にあたり、旧民主党政権下で低迷した経済の回復をめざし、経済政策「アベノミクス」を打ち出した ①大胆な金融政策 ②機動的な財政政策 ③民間投資を喚起する成長戦略 — の「3つの矢」を掲げ、回復基調に戻した。

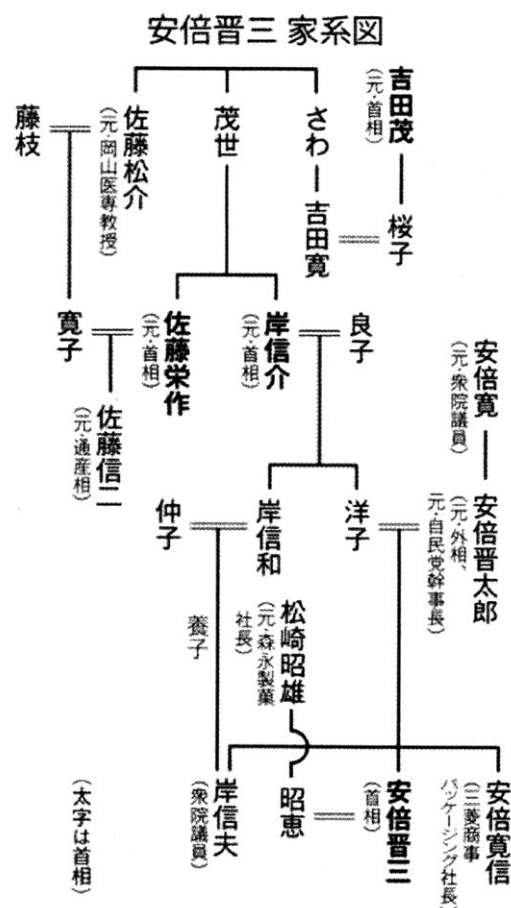
経済情勢を見極めながら消費税を2014年(平成26年)4月に5%から8%に、2019年(令和元年)10月に10%にそれぞれ引き上げた。任期中に2度も消費税増税を実現した首相は他にいない。「1億総活躍」や「働き方改革」といったスローガンを伴う政策も取りくんだ。外交では米国と中国の摩擦が激しくなる中、日米関係の強化が必要となるとみて2017年(平成29年)1月に就任したトランプ米大統領との信頼関係に努力した。トランプ氏との計5回のゴルフを含めた親交は、主要国首脳がトランプ氏との関係に手を焼くなかで目立ったと思う。特に日本の国技である「大相撲」の観戦は特異な例とも言えよう。2019年(令和元年)7月の参院選まで国政選挙は6連勝であった。野党の弱体化が続いた面もあるが…。

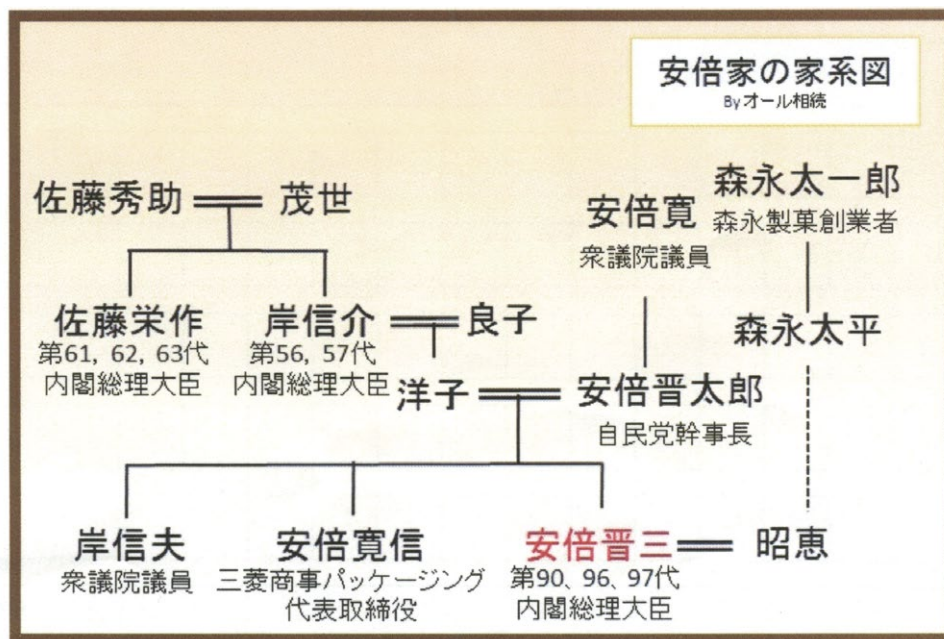
2020年(令和2年)8月28日に辞任を表明すると各国首脳からねぎらいの電話が相次いであったという。辞任表明後の支持率は55%に上がった。

政権運営は麻生太郎副総理・財務相や菅官房長官らその他に支えられ、運営して来た。しかしトップの重圧は計り知れない、あらゆる判断が首相に集中され、弊害も出て来たのではないかと。2020年1月頃より新型コロナウイルスへの対応にも追われた。こうした重圧が持病の再発につながったのではないだろうか。

安倍首相は辞任表明後周囲に「ようやく少しは深く眠れるようになった」と語ったという、おつかれさまでした。正直言って、辞任表明近くになった頃は顔色がすぐれなかった。

次期、菅内閣さらに頑張ってもらいましょう。





参考資料

日経新聞

朝日新聞

日本史年表 岩波書店

歴代内閣ホームページ

令和2年9月6日記